

【世界患者安全の日企画】患者安全への患者参加

医療者と患者さんが 一緒に話し合って 治療方針を決めること



シェアード・ディシジョン・メイキング (SDM) を理解して実践しよう

2023年
9月18日 (祝)
16時~17時

開催方式：Zoomミーティング

※メディカルノートへの事前登録が必要です (締切：9月17日)

参加費：無料

対象者：医療者・市民

プログラム

講師①

中山 健夫 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 健康情報学分野
京都大学医学部附属病院 倫理支援部
「IC (Informed Consent) とSDM (Shared Decision Making)」

講師②

片木 美穂 卵巣がん体験者の会スマイリー 代表
「患者はどうやって治療方針を決定しているか？
～卵巣がん治療の意思決定に関する患者アンケート結果から～」

講師③

大野 智 島根大学医学部附属病院 臨床研究センター
「SDMを促進するための医療者へのTips：会話をつなぐ具体的な質問」

講師④

松村 由美 京都大学医学部附属病院 医療安全管理部
医療安全管理室・臨床倫理相談室
「SDM促進に向けての病院の取り組み事例」



【お申し込み方法】 締切：2023年9月17日 (日)

下記お申し込みフォームに必要事項を記載のうえお申し込みください。QRコードからでも可能です。
https://medicalnote.jp/forms/sdm0918_kyoto_u/
当日のご視聴URLはこのフォームにご入力いただいたメールアドレス宛に送信致します。